

ウトロ海域における取組の進捗状況について

トピック

1. 知床ウトロ海域環境保全協議会の取り組みとして、知床海域の重要性や希少性を普及するために海鳥 WEEK（7月16～31日）を設定し、各種イベントを実施。
2. 海域観光の充実、収益の環境保全への還元、野生動物と人との適正な関係の周知、協議会の自立化（安定運営）等を目的として、知床ウトロ海のハンドブックを継続して販売。

1. 協議会の主な活動内容

- ・引き続き、海鳥研究者や観光事業者、地元関係機関等が連携して WINWIN の関係を構築し、海鳥に影響を与えない航海航路の設定やウトロ海域環境の普及活動、地域への還元等、持続可能な海域利用の実現に向けた取組みを実施。
- ・知床観光船おーろらにより、5月から7月の運行時に見られる海鳥の観察記録を実施した。
- ・小型観光船により、5月から10月の運行時に見られる野生動物の観察記録を実施中。
- ・ケイマフリの生態調査や繁殖地拡大のため、前田一步園財団による援助を受け、営巣地周辺に巣箱を設置予定。来年度に営巣状況を確認。
- ・「知床海鳥 WEEK」と銘打ち、7月16～31日の期間中、ホテルや観光船で海鳥の専門家が解説を行う「うみどりトーク」、子どもを対象に夕暮れの時間帯に出航する「海鳥サンセットクルーズ」及び知床世界遺産センターにおいて知床の海の魅力を伝える「知床海の企画展」を開催。
- ・海域観光の充実、収益の環境保全への還元、野生動物と人との適正な関係の周知、協議会の自立化（安定運営）等を目的として、知床ウトロ海のハンドブックの販売を継続中。平成29年度の売上は4258冊。今年度は5,000部を目標としており、内容改訂も検討している。

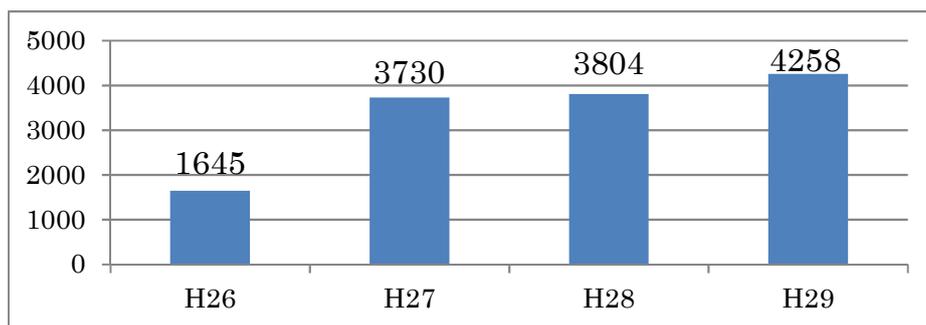


海鳥サンセットクルーズ



海の手帳

<海のハンドブック売上げ冊数>



2. 知床ウトロ海域環境保全協議会の開催状況

●平成 30 年度第 1 回協議会：平成 30 年 6 月 27 日

以下の議題について、検討・報告を行った。

- ・平成 29 年度事業報告、会計報告
- ・平成 30 年度事業計画、収支計画